## $MIDDLE1600_3$

0801:

シュ

レシンジャーの 膂力 で殴れば、 怪我じゃ済みませんよ。

トルでした。

0802: 正 <sup>た</sup>だ しい記録は、 秒速八百、 メー

0803: 縦編柄 続 でじまがら の ソファーで、 座学のビデオを視聴 聴 しちゃう。

0804:ヴ ア ッ ツ 才 ーラでの葬儀が終わり、 出 棺 前 に遺族がなった。 ? 涙 なみだ ぐみます。

0805: めたいなら、 ーに行っ てみなされ。

シュパ

イヒャ

ウ

イ

ジ

エ

ット

を極

0806: ツ シ イは、 ビェンニュ ツイエ ンが食べたいとの言葉を、

0807: ラッ ズ · 殿。 足を速さ めないと、 パウリーニョの通夜に遅刻しますよ?っゃ、ちこく

イ

ぎゅうにく おろ おもしろ

0808: ヒ  $\exists$ ヌクの店に牛 肉を卸すのも、 面白そうです。

0809: ベラ ンジャー は 常に愛想が良く、つねあいそよ 親しみやすそうなキャラです。

0810: 愉悦と言えば、 ミュッテル ソルツでやったゲームですね。

0811: ガジェが ~ 唇がる を窄め、 シェイクをストロー からチュ ーチュ - 吸ってます。

0812: 意味が分からぬ「偵伺」 ロターカー ていし って単語、 テョ 一殿なら分かるかどのか

じょせい

0813:ウェ グナーが社長 の女婿になれば、 妬まれるのも 宜 なるかなと。

0814: ん 関 西 でヒューマニズムを 学 びましたが、かんさい 覚えてません。

脈絡 もない話題ですが、 パイヤを 収穫

0815: 絡 ウェンディがパ

小っちゃい頃、牛乳 で背が伸びると、 連日十杯なれんじつじゅっぱい 飲んでました。

0817: 謝 罪 ・ すれば、 全てが丸く収まるので御座います。

すべ まる おさ ござ

きゃく はなし

0818: 興 味がない 客 の 話 で、 ティ ツ ツァの気分が塞がります。

0819: ヴ オ ル フ エ ン ド ユ ッテル のどこへ行くか、 すでに吟味なさっ

0820:ジ ユ ジ ヤ は、 サ ッテャヴァティ ・と筆写・ したが、 誤字を含んでました。

- 0821: 予備の劇 薬も、 ラバテュが持ってっちゃ ったからなあ
- 0822: ピ エ ル ヴ オ マ イスキー は、 常ね に に混雑 する人気スポッ ット です。
- 0823: ク 才 コ は、 ポ ンチェ コー ルヴォの葬儀に、 すぐ向かい ますか?
- 0824:ミヤ ン マ のミエイを拠点に、 桔 梗を植える o 授 業 を 享 きょうじゅ します。
- は番茶が好きで、 誘き
- 0825:ポリ ヴ ア ノフ よくジョ ルジ 1 ニョも ってます。
- 0826: そり や あ、 微動だにしないびどう シェヴァリアは、 大したもんじゃ ない ・ですか
- 0827: プラジャ ーパ ティをモチー フにした、 雑 ぎっきょ ビルを建てましょう。
- 僕 ( の語彙では、
- 0828: イェドヴァブネ事件のディベ トは無理です。
- 0829: 幕府から 了 りょうしょう 承 を得るとは、 大 名 だいみょう に変化が 生 へんか じたのでしょう。
- 0830: ディ ン ケルスビュ ル は、 っ 尌 百 穫っいちじゅひゃっかく の取り組みで進歩を遂げましと、く
- 0831:ジ ヤ ポニカ がくしゅうちょう 習 の表紙 に いつ て、 議事録に 上せましょう。 のぼ
- 0832: ウ 才 イ チェ フが詐欺の餌食になったので、 微力ながら助 力
- 0833: リヒ エ スギフト を買うために、 ひゃっ 百キロ 隔た たる街 へ行きます。
- 0834: ミスるとクビなので、 ヴ イ ン ツェ ンティは必死でリカバ ひっし リー しました。
- 愛猫 の鳴き声 をよく 、聴くと、
- 0835: 「にゃー」 ではなく 一で ゃ と聞こえます。
- 0836: フ 才 グ オ が 熱くて、 キョ プリュリュ はジャ ケッ -を脱ぎま、
- 0837: 雑ざっ なプ 、レイでも全·<sup>ぜん</sup> クリできる、 パ ディ ージャは 凄ざ ₹ 1 です。
- 0838: フ オヴ アル グの墓はか で、 **涙**なみだ が ブ ワ ツ と 溢<sup>あ</sup>ふ れ 出てきました。
- 0839: 停職中 でいしょくちゅう で 暇ょ なので、 エ ギ ユ べ ル でも飲い んで寝ることに
- 0840: エ ル 大学御中 の武具が、 グ エ ン ダ ル の に届 € √ て € √
- 0841: 休 戦 戦 なのでえ、 髪はボサボサのまま宿で休みまーかみ

- 和 尚がヘルマニュスを呼び、 こっそりピザポテトをあげました。
- 0843: ピ  $\exists$ ン とジャ ンプ したらぎっく り 腰 ごし になり、 まだ痛みます。
- 0844: 逆説的. に、 ギャザコ | ル の 努力 で、 ギャップさえ埋めれ ば勝てますね
- 0845: ヴ アラ ンテ イ ーヌは 極度 の下戸で、 酒 は 、 まった 全 くダ メなの です
- 0846: ア ブド ウ ッ ザフラは 玉露を飲み、ぎょくろの 樹 木 く 木が朽ちるのを見届けます。
- いつく しむ儀式が根付
- 0847:オ ベ ル = ユ で は、 死者を 慈
- 0848: ツ イ ネゲに 訴えるつもりなら、 まずは箇条書きにしてごらん
- 0849: 昔かし は、 松ぼっ くり集めを、 ピヒラーとやっ たも のです。
- 0850:ヒ 彐 コ の 雌雄判別能力 で、 ヴェラッティは巨 きょまん 万 の 富 み 田を得ました。
- 0851: ズ ド グ ニエ フ は、 ク 口 ムニェジ シ ユ で じ 殉 ゆんし 職 したと、 伺かが つ てました。
- 0852: ユ ディ が 黒っ € √ 力 ーディ ガンをお披露目し、 絶賛されました。
- 0853: ガ イ ジ エ 口 -ヴァの 組 く み きょ く は、 ヴ イ オラとピアノで構成されます。
- 0854: シ 彐 フ ア F, が 旗振振 ぬり役となり、 ギュ  $\Delta$ シュ がサポ トする布陣ですね
- 0855: フ ア ヴ 1 ニャ ナに来てまで、 芝を刈る羽目しばかはめ になるとは思 わ な か つ たです
- 0856: 取り寄せる てたティ フブ ル ・の苗が、 休 日 日 に とど 届きました。
- 0857: 増税前、 に で 酒 さ け を飲み過ぎて、 床が の画鋲ががびょう に気が付きませんで
- 0858: ら聞こえたチェ ックメイトの っ声の主は、 ウ 才 ルツだと思 € 1
- 0859: 片 伽 たがわ が ピ ンチなので、 ブラティスラヴァ に ^ ル プを で 頼 の め ます か
- 0860:ね え、 ピ ヤ チ エ タ シ ユ カに、 水ずも. したた 滴 る良い おとこ 男 が € √ る つ
- 0861: ボデ イ チ エ ツ ク で、 小 型 た がた スピ カを取るべきか 話な て
- 0862: パ プ アニ ユ ギニアで 一番高 € √ 岳け は、 び つ くりするほど綺麗

- 0863: ジャヴァ ードは、 アニョージネに関する資料の原本を、 しりょう
- 0864: コ ンデ 彐 ーは手話で、 ジ ョヴ アネッティ とコミ ユ ニケー シ ョ ンを取れます。
- 0865: 僕 ( とヴ アチェスラフにとって、 1 エ シ ルキョイ · は 憩っ 61 の場所な な いのです。
- 三角柱 扱がか Rocation To a series and the series are series and the series and the series are series are series are series and the series are series

つ

0866:

- をプレゼントされても、 11 に てしまいます。
- 0867: 「ぐぁ ] という断末魔だんまっま 0 叫け びが、 長が < 、反 響 してる。
- 0868: ここで確保するため、 ヌー ルディ ヌのビザをチェ ッ クしてくださ
- 0869: 軒下から、 グェと呻き声が聞こえ、 恐ろしい気持ちです。
- 0870: ヤ ギ エ 口 ン 力 の 謎 <sup>な</sup>ぞ かけに 導みちび かれ、 僕 ( はジェフ エ ル ソンに会い に行きます。
- どれだけヴ 才 ル ツォ ーゲンが苦手でも、 あれじゃ恥辱 を与えただけですよ。
- 0872: エ ル ニャ エ フとオー ギュスト ·の選挙、 ひょう 票 が 割ゎ れるって読みですな。
- 0873: グ イ を かい にゅう 入させたことは、 失策だと感じましたかしっさく
- 0874: 後 <sub>うかい</sub> してるかもしれないけど、 零ぽ したジュ ースは戻 つ てきませんよ。
- 0875: ジ  $\exists$ クじゃなく、 どうくつ 洞 窟 にはニョ 口 二ヨ 口 した蛇へび が € √ るんですよ
- 0876: ヤ ツ フ エ は 大 だいみょう 名 から、 描額大 の土地を ちょうだい 頂 ました。
- ~ テ イ ナイフ の切 れ 味がじ は、 青り 龍 ゆうとう 刀 に には及びませぬ。
- 0878: 悲劇が起こる前 に、 忖度せず、 クゥ ヌス に伝えて、
- の住む屋敷から、 グ ウーと不気味な音が聞こえるの。
- 0880: デ ユ ~ 口 ンの 書架に は、 秘蔵の ブ ッ ク 力 バ あるん です っ 7
- 0881: 宮 みゃづゕ 仕 えの身分ゆえ、 ポ ジ イを離 れ ることはできませ

リシ

クイ

- 0882: チ エ ル 力 ス イ に、 ジャ パネ ツ の ポ スター を貼るら
- 0883: 口 ン セ ス バ IJ エ ス ^ 0 道を示しる す、 里程標! が 見 み つかりました。

- トゥヴァシュトリに纏 わる、 突飛な謎にチャレとっぴなぞ ンジですわ
- 0885: ١, ル フ ユ ス は、 家族から常々虐かぞく げられ、 家出を決意しましいえで、けつい
- 0886: 白 びゃくゃ の 夜 に、 ヴ ア イオリンとピア 1 0 が調 律 もょうりつ
- をします。

あくぎょう

- 0887: 百 0 ~ ナ ルティ にも恥じることなく、 奴ゃっぱなな 悪 行 を 続っっっ け て 61
- 0888: 風<sup>かぜ</sup>が ピ ユ ピュ なるバ ル コニー で、 月華を楽 <sub>だっか</sub> たの
- 0889: 略言 言 すると、 堅た い材木 木が、 何とかに にゅうしゅ 入 手 できそうです
- 0890: ~ リー ヌは、 スペ ツ ツァティ ノを、 脇目も振らず食べかきめ ふた 続けます。
- 0891: 1 エ グ ノ ヴ ツ エ 0  $\vdash$ ピ ッ クになると、 ジェ レ -は何故<sup>、</sup> か微笑むの です。
- 0892: 誰だれ かを指する わけ じゃない ですが、 キ エ 丰 エ キ エ つ て 笑ゎ゚ゟ ₹ 1 ごえ · 声は変 へですよ
- 0893: 紙みかる に 描<sup>え</sup>が € 1 たソ ビエ スカの 似顔絵、 ギ ヤ ッ プが無く。 ポ - ズも完 璧 です。
- 0894: 玉 砕 覚悟のぎょくさいかくご こ さぶし が、 巨 悪をねじ伏せるのです。
- 0895: ク エ ジュが、 苦痛を和らげる 薬り を持っ ているのは、 確した かですか?
- 0896: あそこで やうや しく すったま を下げるのは、 キャ プ ス ティ ッ クです。
- 0897: 重も い荷物を背負ってでも、 クァディ族 に会い に行きます。
- 0898: 眠な 目めを 瞑るだけで休まりますよ、 っ<sup>む</sup>やす
- 0899: 槍り で 壁 <sup>か</sup>べ れなくとも、 一を突くチョ しは、 落ち着けてい フ イ IJ ツ ピ ヌさん

ードゥ

るよう

に見えますね。

- 0900: ツ エ ル ク ヴェニャ クで、 母 あ ち Þ んが犠牲となり、 僕 ( を逃がしてくなく れたん べです。
- 0901: ア ブ 1, ウ ル ア ズ イ ーズが風邪をこじらせ、 様 々 まざま な 病 気 ジょうき  $\mathcal{P}$ ) 併 発 た。
- 0902: プ 口 ポ ポ フ が、 僕く の希望に沿うとでも きぼう かんが 考 えてる の
- 0903: ス イ ウ エ IJ ン は は冒険好きで、 危 š な € √ 3場所でも躊躇な わず出向でも
- 0904: ポ ツ プ 力 ル チ ヤ · 普 及 の の傷害 に つ € √ て、 ざっくばらん に聴

- 0905:ゴミを散らすのは仕方がない ので、 一緒に片付けましょうか、いっしょ かたづ シ エ イ エ スさん。
- 0906: あ ŋ や、 リン グ イ ーサを 作る器具が、 劣化なか し 壊 <sub>こ</sub> れ ちゃ つ たな。
- 0907: 名前なまえ に ピ ユ 一が付く銘 酒・っ めいしゅ を 探 が してるのだが、 ご ぞん じな 61 か
- 0908: むう、 ウ パニシャ ッドは、 ピ ッ チョ 0 か血脈 が受け継 € √ だ 0
- 0909: 視覚的 <sup>しかくてき</sup> に うった 訴 えたきゃ、 ポス タ ] は は図表中心・ ずひょうちゅうしん 心 と、 部 ドか に 伝った え て
- 0910: ジ 彐 K 訊 く 限 がぎ り、 カラテョ べ でのジ  $\exists$ ルデ イ の ひょうばん は、 妥当だなあ。
- 0911: 鳩 尾 えぞおち ンチから 頸 けいこ 椎っい への打撃で、 ミュ んはぶっ 倒 たお
- IJ エル れたぞ。
- 0912: 涙 涙 だ をポ 口 ポ 口 零 E し、 ジ  $\exists$ アキ  $\Delta$ 了が 頼 たの むとは、 ょ っぽどだろう。
- 0913: ウ エ チ ヤ チー · ワは、 シ ヤ ワー 後の ~ 1 リュスで、 モチベ を 保 も つ。
- 0914: フ エ デ ル ツ 才 こと具志堅が、 タ ッ グ で金をせしめたって
- 0915: 辺<sup>へんきょう</sup> の 地で、 クエ パ 口 ク が 無視されるとは、 ただならぬ事態だ。
- 0916: ウ パ リェ フは、 ウ イ ル ウ イ ウ ス のスキャ ン ダ ルを暴く 布告に合
- 0917:  $\mathcal{F}_{\circ}$ ヤ シ ン ス 丰 は肥沃な地だと、 よぼよぼの老婆が 語かた ってく た。
- 0918: エ エ ン ガ 1 ウ語を学ぶため、 ねむ 眠 りながらでも聞き続きっつ ける。
- 0919: 恵那市で、 ペ ッ } 0 アグ ウを飼うヨ エ ル は、 病 気 気 に 伏ふ
- 0920: エ ヴ イ ッ 賢しこ が用心深 滅多に身銭を切めった みぜに き
- カデ イ チは、 € √ が
- 0921: ヤ スニコフは、 肩を で 脱 臼 だっきゅう し処置を受けたが、 まだ悶 て
- 0922: デ ユ ヴ ア ル を 探<sup>さが</sup> すなら、 ウ オ ッ 力 が だっぱんたく な酒場だな。
- 0923:  $\Delta$ ツ ウ ヴ エ ル氏が、 ペキさんとチャ リティに 参加とは、 € √
- 0924: 雷かみなり が よる 夜 の 静寂 を 破<sup>ゃぶ</sup> り、 フ エ デ エ IJ コ が が飛び起きた。
- 0925:۴ ウ ´ラポは、  $\sim$ ッ 0 ピピとププに、 パ セ リを含 6 だ餌 えさ をやる。

- 0926: サンギェギャ ムツォに全て任せることに、 一 抹 抹の不安を覚える。まつ、よあん、おぼ
- 0927: 浅瀬 で が 拾 つ た、 グア ルネリ製せい のヴィ オラを、 ウィ クエ ンド
- 0928: 殊 勝 沙ュショウ に \$ 平 ^いじっ に まましゃざい に来たが、 まず義母と義父に あやま るべきだね
- 0929: 砂 さ きゅう で食べる魚口 ッケとボリボリきゅうりは、 至福であろうな?
- 0930: フィ ヴ エ ・グとの 激 変 突 で、 体がらだ が麻痺し、 小指すら動き か
- 0931: 悲運な奴隷が、 イピアを持ち、 クォ ・ター マ スター を討 したとさ。
- 0932: 葡萄 の房を掲げ げて はしゃ ぐのは、 ピ ヨ 1 ル 様 t です。
- 0933: ~ ル チェさん、 嫉妬じゃなく、 実力 じつりょく を 高 たか めて見返れるかえ しなさ
- 0934: 初し つ 端<sub>な</sub> から、 二河白道を進 めば、 惑わず済むのだがまど
- 0935: ~ ギ ヤ は、 湯地でもらったパキラとユリを、ゅヶ 鉢に生け
- 差月閉花で、しゅうかへいげつ 非の打ちい
- 0936: フ イ 才 ンテ イ ノは 所
- 0937:ェーさんが 首び に巻く 、のは、 べ ジ ユ 口 ゼ のネック スだろう。
- 0938: 勉強不足 足 で済まぬが、 銀河が とネビュ ラの 違が いを説明 できぬ
- 0939: ちゅうしゃじょう 駐 車 場 からミャ ? ヤ ا كر へば った猫 の 声が聞 Rこえる。
- 0940: リヴ ア デ イ は ゆうしょくご 息子に漢字ド IJ を解か せる。
- 0941: 遠 えんぽう のオブジ エに視線を流 したが、 注 きゅうい を逸らす布石だっ
- 力 ル ۴ ウ -チョは、 チャ ンスとばかりに バイトを増募した。
- 0943: フ ユ ル ステン ブリュ ッ ケは、 きゃく 客 の 笑から € √ を 掴っか む基礎が できて i J
- の上 うえ に € √ る鳥 確<sub>し</sub>た かデョ ーデ  $\exists$ どり 鳥 だっ たか のう。
- 国に 7 歪 ゅ
- 0945: ウ 才 プ の 独 で が むとは、 め めあるまじき事 である
- 0946: ソ シ ヤ ル ディ スタ ン 、ス確保に向け、 パ ス クア が 距離 を 測が

- 0947:宮城で食べる絶品 のパ イクゥミェンが、 明日への活 かつりょく 力 になる
- 0948: 物 陰 陰 に忍び、 痺れを切らさずしび き っ直 前 まで 粘ろうぜ。
- 0949: ギ ユ ルラッチを作 れる、 シ エ べ シュチェ ンが愚妻とは、 酷ど € √ · 毎 辱 だぞ。
- 0950: あの 童顔に騙されぬよう気をつけてな、どうがん だま お じょう 嬢 ちゃ ٨
- 0951:プ 口 パ テ イ だけ でなく、 スクリ プト · 全 般 のチェ ッ ク 、にまで、 作業 が ž
- 0952: デ イ ス -リビュ タ が ぶ つ 壊され れ 業務従事者 業 従 事 者が 焦 あせ
- ゲリラ豪雨で中止
- 0953: ク イ ツ グ が 催 したイベント は、 になった。
- 0954: ヌ ヴ イ ッ ク 、に旅泊 が に旅泊 Ļ 翌 号 じっ に は、 キニャ X ウ ^ 向む かうことになる。
- 0955: ヒ ヤ シ ユ テ イ は、 志 半 ばで挫折したが、 ホッ プ フ ア が野望を継ぐ。

こころざしなか

- 0956: ツ ア レ ヴ イ チは、 ウプサラで、 ツン ツン してる 少 ようじょ 女 を 7
- 0957: ウ ヒ エ ン バ ッ ハ から亡命い した後 あと の 苦る しみは、 想 に 難た < な
- 0958: と 貴 と € √ ・いのち を とうしな 11 町長っちょう は夜通 し しで謝 罪した。
- 0959: 琵琶湖で獲れた氷魚、びゎことというま フィ エヴ エちゃ  $\lambda$ にも お裾分け ね
- 0960:シ イ エ は、 炭疽病 の致死率を知っ て 11 るのですか
- 0961: ス ウ エ デンで拉麺を食べるなら、 ヒ ユー ス ク ヴ ア ナがお 勧
- 0962: デ ヤ チ  $\sim$ の映画 の 動物出 が、 公 式 に に 決 定 い
- 0963: ユラユラ揺れる小舟の中 こぶね なか で、 役人は蛇腹楽器を楽やくにん じゃばらがっき たの しむ。
- 0964: ほ 蛍 たる と o 狸 たぬき を 使か つ たア を、 ヴ イ ギ ッ ツ 才 口 で 展示 し た 15
- 0965: ユ ミニュ は、 ゼ ル が 決き 8 た フ イ ギ ユ ア の 美技 に せら
- 0966: 昼 なるやす みに 釜飯し を食 つ たら、 バ バ 抜きをやるぞ。
- 0967: 獣 じゅうい は は旅 行 中 りょこうちゅう で、 夜中まで遠方 で過ごす。

- 0968:突然の事故でとつぜん じこ 命のち は助かったが、 義手は粉 々 になった。
- 0969: 砕 水 船 れ いひょうせん で、 ビェラノヴィ ッチは バ べ 丰 ユ パ テ を始 めた。
- 0970: テ イ フ ア = 1 の 宝 石 で 装 そうしょく 飾 した、 煌ら び )やかな家 を 造
- 0971: チ エ IJ パ イが好きなことを、 去 きょねん ユ ッ ノピに冷やかな された。
- 0972: の 細 か な 凹凸 おうとつ は、 作 さくしゃ レ オミ ユ ル の とよめ 名い だそうな。
- 0973: 本舗に と表示 ひょうじ してい るが 本当なのか わ
- 凍えそうな吹雪の中、 は石油を 求と 飛 び 出 だ

ジ

彐

バ

ーニャ

め、

0974:

- 0975: 締切 いっきり 切まで二秒にびょう しか猶予が無
- ツ イ プラ コフはギリギリで、 せいじゃ か つ た。
- 0976: ピ エ ル ヴ 才 マ イ スクの 聖者を挙げるなら、 ヴ イ エスラヴァだね。
- 0977: 0978:  $\sim$ べ れ け な  $\mathcal{O}$ に 琴を弾く で爆竹を鳴らした、 ٤ 下手故へたゆえ に ひとだか り ができてしまっ が 捕っか
- 0979: ベ ウ ジ エ ツで、 ミゲウとした花火は、 風情があったな。

ヴ

才

ク

IJ

ユ

ズ

ウィ

ッ

テフ

エ

ン

ま

つ

- 0980: フ エ ン チ エ ル の 処理は延べませんので、 グズグズせず決めちゃ おう。
- 0981:プ ライ べ } ジ エ ット の予約が、 次 じ しゅ う の 月 げつよう 曜 から始まる。
- 0982: テ ユ IJ タフ 才 } マ ンで、 シ エ ンテ ユ ル ク に逆らうの は、 自爆も じばく のだぞ。
- 0983: 協 議 議 の末、 描 写 でょうしゃ された人物は、 ル ŀ ヴ イ ツ ヒ と断定 定 さ れた。
- 0984: 彐 ン ジ エはビール好きで、 麦芽作りから独学で会得した。
  ばくがづく どくがく えとく
- 0985: ジ メ ジ メ した、 池 <sub>ちしょう</sub> 拙な のほとりでのチェスを、 ひょうげん 情熱 グォ ズ は 好 の
- 0987: 0986: 初 穂 り ほりほり ~ ツ ツ 料う エ た笑顔で渡れ ツ ラの すオ € √ 表 ル 現 ۴ 二 でも、 エ スに、 アニョ で 伝った ハ わ セ るも 日 لح の 声 な を の かける。
- 0988: パ ヴ イ チ エ ヴ イ ツ チが パ ナ を 募っの るのは、 めずら 珍 61

0989: 影に隠れたが、 花 束にブバ ルディアや、 ベゴニアが見えた。

0990: の名がキュペ ルリーなのは、 作 者 さくしゃ であるペ ッシ の好みに、 由来する。

0991: 日本語に、 テャ の付く言葉は無っ ことば な が、 消えたのか無かな ったのか からぬ。

0992: 俺 は、 ジュディ ッタのやることなら、 賢愚問わず 妨また げない

0993: 寺巡ってらめぐ りの 旅<sup>た</sup>び の終わりは、 グー ビャウッジー 寺院だったよね

0994: 株ぶ で五億稼ぎ、 ボグスラヴは新たな事業に着手

0995: キャ ントウェ ルに火の粉がかかれば、 漁夫の利が得られそうだ。ぎょふりりえ

0996: デミャ ニュ クとペ ツォ ルトは、 知る人ぞ知る ゅうめいじん

0997: ニュ ジ ヤ ジーの気温が下がり、 突 如 雹 x が降ってきた。

0998: 教 授 授 のゼミは活発で、 これから ペリメニに つ € √ て、 ディ べ トする。

0999: ウ エ ッ ク スフ 才 1 で の 初産 が、 無事に済んだとメ ル が 届 と いた。

1000: グ エ グ ア ンとスタンキェヴィ ッチ、 まさに 同雄並 りょうゆうなら び立たずだな。